



京放技ニュース

4 / 2021
(通算731号)

発行:(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX.075-802-0082 E-mail:kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
ホームページアドレス http://www.kyohogi.jp/

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番)109 当座 0011019 シャ)キョウトフハウシャセンギシカイ

公益社団法人 京都府放射線技師会

令和3年度を迎えて

京都府放射線技師会 会長 河本 勲則



桜の花が満開となりようやく卯月らしくなりました。昨年は新型コロナウイルス感染症への対策から京都府でも緊急事態宣言が発令され生活環境も変貌し、全国に3密回避と外出自粛の要請が出されたことから京都への観光客も激減しました。令和3年年始からも新型コロナウイルス感染症患者が蔓延し、2月中ごろ第3波による緊急事態宣言が出されています。しかしながら3月になって医療従事者から新型コロナワクチン接種がはじまりわずかながら終息への期待をしているところです。

さて、令和3年度の京都府放射線技師会事業は、コロナ禍での昨年の経験から研修会や学術大会の開催運用を再検討し、参加者や担当者の安全を十分担保した上で取り組みたいと考えています。とは言いましても会場型での開催にはまだまだほかにも準備しておかなくてはならないこともありますので、しばらくの間はWeb開催で行いたいと思っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

2月、3月のWeb研修会では、当初の予想を上回る約70名のログイン視聴があり、若い世代の会員には参加しやすい結果が出ていると感じています。今後、Web研修会では会員が参加しやすい曜日や時間帯を検討し、基本的な技術や検査に求められる臨床知識なども学んでいただける内容を検討しています。さらには、一般的な医療情報や健康寿命の話題(府民公開講座)も含めた企画も実行したいと存じます。

令和2年度3月京放技ニュースに医師のタスクシフト・シェアに伴う診療放射線技師の新たな業務拡大が認められ、全診療放射線技師(約55,000人)を対象にした厚生労働省告示研修会について簡単に報告させていただきました。今のところ座学につきましてはe-learningシステム、実技研修につきましては、地方技師会との共催で行う予定です。6月から受講申し込み、8月に研修会が開催され、今年度におきましては診療放射線技師の講習会講師育成から業務拡大に伴う統一講習会の受講修了者を中心に行います。尚、実技に関する講師はしばらくの間は各都道府県医師会や看護協会にお願いをして講師派遣の協力をしていただきます。いずれにしても診療放射線技師法の一部改正に伴う義務研修(単位取得)と認識していただき、各病院施設、健診施設、養成学校に勤務する診療放射線技師が受講し、技師養成学校では2022年4月から新しい指定規則による授業が開始されることとなります。法律改正により我々の業務は、医師の指示による検査業務に加えてCT、MRI造影検査の静脈確保、抜針、RI検査の薬品準備、注射後の抜針、血管造影検査での造影カテーテルへのインジェクター接続など日放技から厚生労働省への拡大業務の要望が医師へのタスクシフト・シェアで加速的に実現可能となりましたことには会員の皆様も困惑されていると思います。

将来的には、診療放射線技師の各モダリティ定数化や我々の業務の診療報酬点数化への一助になることを考えています。近年では医療安全や感染対策も加わり業務多忙な上に疲労やストレスもピークであります。患者さんに信頼される診療放射線技師として認めていただけるチャンスでもあり、チーム医療の中での活動範囲や発言機会も得られるようになると確信しています。今の時代にふさわしい、臨床知識と臨床技術を習得した診療放射線技師を目指して令和3年度もウイズコロナで活発な活動を遂行したいと考えています。京都府放射線技師会への会員の皆様のご協力、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

CT・MRI Web セミナー（第580回研修会 会員限定）報告

学術理事 中川 政幸

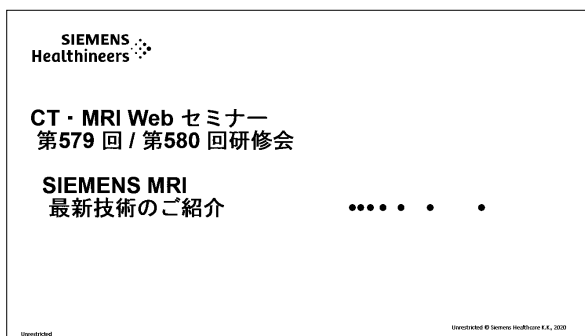
今回の学術研修会は、第579回に引き続きCT・MRI メーカープレゼンによるWebセミナーとして、2月24日（水）19時よりMicrosoft Teamsを用いて開催しました。

CT：フィリップスジャパン、MRI：シーメンスヘルスケアによる技術的トピックスやRSNAの報告などについて、それぞれ約40分の講演を行っていただきました。前回同様、非常に充実した内容で、技術革新、画質の向上、画像の比較などをWeb上で詳しく拝見することができました。参考までに幾つかの項目を記載します。

CT、Dual energy CT：IQon スペクトラルCT、Dual-Layer detector 方式、Nano Panel Prism、anti-correlated noise の除去、Mono E（仮想単色 X 線画像）、Iodine no water（ヨード密度強調画像）、Virtual non-contrast（仮想単純画像）、Z Effective（実効原子番号画像）、Calcium Suppression（カルシウム抑制画像）、Electron Density（電子密度画像）など MRI、Bio Matrix: Reducing unwarranted variations、Turbo Suite: Setting the pace in MR acceleration、Artificial Intelligence: Implications for advanced imaging & precision Medicine Reducing unwarranted variations、High-V MRI: Breaking barriers など

今回の参加人数は、166名のメールアドレスに開催案内を送付し、67名の参加となりました。ちなみに京都府技師会登録会員数は2月28日現在、658名です。なお、参加された方にはアンケートを送付しましたので、お答えいただいた方に、配布用資料サイトを案内していますのでアクセスしていただき、資料をご確認いただきたいと思います。なお、これからのWebセミナー、資料配布が必ずあるわけではありません。今回はメーカープレゼンでしたので、特別に準備を依頼しました。講演内容との差はありますが、ご了承いただきたいと思います。また、今回参加案内が届いた方には、次回以降の研修会において、参加申し込みを行わなくても研修会開催直前にTeamsへの参加案内が届きます。

Webセミナーという新しい企画で手探りの中で開催を開始しましたが、好評を得ています。参加人数も従来の会場開催より若干増えています。開催タイミングも、今回のアンケートの集計結果を参考に、今後検討したいと思います。インターネット環境が整えば簡単にアプローチできますので、会員の方々の多くの参加をお待ちしています。



脳神経外科 Web セミナー（第581回研修会 会員限定）報告

学術理事 中川 政幸

今回の学術研修会は、3月17日(水)19:00よりMicrosoft Teamsを用いて、『機能的脳神経外科と放射線診断』～てんかん外科と定位脳手術の実際～、京都大学医学部附属病院脳神経外科講師、菊池隆幸先生より約1時間のご講演をいただきました。参加者は53名でした。画像診断というと、腫瘍や構造に関係することが多いと思いますが、本講演は機能的な診断に特化した内容でしたので、あまり教科書に掲載されていないことを拝聴できる、貴重な機会でもありました。

講演の概要は

- ・機能的脳神経外科について
- ・パーキンソン病に対するDBS(Deep Brain Stimulation, 深部脳刺激)の実際:ターゲットの設定、精度が重要であり、そのためのMRI画像の使い方など
- ・機能的脳神経外科と放射線・核医学検査:病変の同定、易刺激領域の同定、機能領域の同定、治療ターゲットの同定についてなど
- ・機能的MRI解析:その手法、解析についてなど
- ・これからの機能的脳神経外科:検査も治療もより非侵襲的なものへ

普段触れることのない内容が多く、画像の診方、機能解析や治療方法への反映、覚醒下手術についても紹介され、機能的脳神経外科の存在を実感できる講演でした。なお、take home スライドを頂戴しましたので、掲載させていただきます。

京大病院の診療用MRIは5台で運用されていますが、オペ室にハイブリッドMRIとしてシーメンス社の3T-MRIが設置されています。そこで術中用としてはもちろんのこと、ファンクショナルMRIとしても活用されています。私たち技師もその撮像には立ち会いますが、その後どのように活用されているか、なかなかつかみきれていませんでした。しかし、今回の講演で、その有用性、実際の状況を把握できたのはありがたく、これからの取り組みに対してもモチベーションの向上につながりました。

今回は、見えていない部分が見えるようになった研修会でもありましたが、今後取り上げて欲しい企画がありましたら、京放技HPページよりメールを頂戴したいと思います。頂いたメールは学術委員会で対応を検討したいと思います。よろしく願いいたします。

機能的脳神経外科と放射線検査 ～てんかん外科と定位脳手術の実際～

京都大学大学院医学研究科 脳神経外科 菊池隆幸
京都府放射線技師会 脳神経外科WEBセミナー(第581回研修会)
2021/03/17

Take home message

- ・機能的脳神経外科とは
 - ・脳に外科的介入(直接的・間接的)を加えることで、脳活動の変容を誘導して神経症状の改善を図る
 - ・電気生理学的にもものごとを見る傾向がよい
- ・診断、外科的介入に放射線画像診断は必須
- ・今後はニューロモデュレーションなど非侵襲的なものへの移行が見込まれる

京都府診療放射線技師 技師長・副技師長会 講演会 報告

三菱京都病院 平井 靖

2021年4月1日から「放射線障害防止規則」改正の施行により、眼の水晶体被ばくの限度の見直し向け、各施設で準備をされている中、今一度確認の意味を込めてこの時期に講演会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大、緊急事態宣言下での開催ということで検討した結果、今回はWeb開催としました。今までの京放技主催のWebセミナー等の経験を生かし、情報理事にお手伝い頂き Microsoft Teams を用いて開催に漕ぎ着けました。

今回の講演会は、平日2021年3月5日（金）19:00からと、週末の仕事終わりでお疲れのところ60名の参加を頂き、講師には、長瀬ランダウア株式会社 飯田泰二先生にお願いし、「準備は終わられたでしょうか～放射線業務における眼の水晶体被ばくに係る放射線障害防止規則改正～」という演題でご講演いただきました。また、たくさんのご質問も事前にいただき、講演会終了後に飯田先生がわかりやすく丁寧にQ & A方式でご回答いただきました。その幾つかを以下に提示させていただきます。また、京放技のホームページにも掲載予定です。

今後も、講演会等の開催を企画し、交流・親睦を深め、横のつながりを密なものにしていく一つの手段となれるような会にしていきたいと思っておりますので、今後もお参加、ご協力のほど宜しくお願いします。



Q. 監査機関はどこになるのでしょうか？

A. 監査機関は今まで通り保健所になります。

Q. 罰則等がありますか？

A. 電離則では、罰則はありません。RI法（旧障防法）では許可取り消しがあり得ます。医療法では罰則はありますが、個人管理は対象外です。

Q. 記録書式はどのようなものを準備すれば良いですか？

A. まだ新法令での印字サンプルが無いので様式だけになりますが、弊社オプションサービスでの「外部被ばく線量算定記録」では実効線量の5年集計に加え、水晶体の等価線量の5年集計も表示します。

Q. 厚労省から「放射線被ばく管理に関する労働安全衛生マネジメントシステム導入支援システム支援事業」が実施され、3回のオンライン研修会が行われました。将来的に放射線被ばく管理がどのように現場に求められるか教えてください。

A. X線透視を伴う診断・治療業務は年々新たなものが出てきています。高度な技術が必要のため、治療に要する時間がかかり、被ばく量は線量限度を超える可能性のあるものが出てくるかと思えます。線量限度を超えず、さらに被ばく量を少なくするためにPDCAサイクルを使い、絶えず見直しをしていく必要があると思えます。

Q. 5年毎を区切って等価線量を台帳管理する必要がありますか？

A. 実効線量に加え水晶体の等価線量についてもブロック5年で100 mSvの管理が必要になりましたので、実効線量と同じように100 mSvを超えていないことを管理（確認）してください。

Q. 当院では眼の水晶体被ばく線量を管理するにあたり頭部用と胸部（腹部）用の2つの線量計を装着しております。被ばく線量を把握するにあたりこの方法でいいでしょうか？

A. 基本的には頭部用と胸部（腹部）用の着用で100 mSv / 5年を超えなければ、それで構いません。しかし超えそうな高線量率場での作業を行う方には、ゴーグルの着用と眼の近傍測定用線量計（ビジョンバッジ）の着用をお勧めします。

Q. 線量の測定結果の記録や保管期間が追加されるようですが、どうすればいいでしょうか？

A. 電離則では個人被ばく線量の記録については30年間保存することになっています。今回追加されたものとして、水晶体の等価線量について5年線量を記録しそれを30年間保存と追加されています。

第9回理事会報告 令和3年3月9日(京放技会議室)

議長に平井理事、書記に安藤理事を選任し午後7時00分より議事開始し、経過報告及び計画

1) 経過報告および計画 河本会長

- 経過報告
1月13日 Web研修会打ち合わせ(GE) (Web会議)
1月15日 Web研修会打ち合わせ(キャノン) (Web会議)
1月19日 府民公開講座中止の連絡(京都府、京都市、京都府医師会)
1月24日 日放人材育成委員会業務改善推進委員会近畿地域カンコレ (Web会議)
1月25日 無資格者の診療放射線技師業務の防止についてお願い(京都府、京都市)
1月30日 令和2年度第1回地域委員会(全国地域連携協議会) (Web会議)
1月31日 第36回日本診療放射線技師学会大会(Web開催終了)
2月10日 Web研修会(第579回研修会)
2月12日 Web研修会打ち合わせ(シーメンス) (Web会議)
2月13日 令和2年度近畿地域診療放射線技師会会長、副会長会議・教育委員会 (Web開催)
2月18日 Web研修会打ち合わせ(フィリップス) (Web会議)
2月24日 Web研修会(第580回研修会) (Web開催)
3月5日 令和2年度第1回技師長会 (Web開催)
3月9日 令和2年度第9回理事会 (京放技会議室)

計画

- 3月14日 第82回日本診療放射線技師会臨時総会(14:00~) (Web開催)
3月17日 脳神経外科Webセミナー(第581回研修会) (19:00~20:00) (Web開催)
4月3日 令和2年度期末監査(16:00~) (京放技事務所)
4月10日 令和3年度第1回理事会(16:30~) (京放技会議室)
5月6日 令和2年度通常総会・令和3年度第2回理事会 (京放技会議室)
6月5日 第83回日本診療放射線技師会定期総会(Web開催予定)
6月12日 令和3年度第3回理事会(16:30~) (京放技会議室)

2) 各委員会報告及び計画

【庶務】後藤理事

・会員数2月28日現在658名(12月から+4)
(内訳)名誉会員4名、正会員632名、賛助会員22名(社)、転入会3名、再入会1名

・報告事項:

- 1月13日 学術研修会打合せ(GE)
1月14日 事務所リフォーム打合せ エディオン(後藤)
1月16日 事務所リフォーム打合せ S&Gリフォーム(後藤)
1月23日 事務所リフォーム打合せ エディオン(後藤)
1月26日 事務所リフォーム打合せ エディオン(後藤)
1月25日 収発文書整理(吉田)
1月30日 理事会準備(後藤)
2月10日 研修会終了後会議(後藤)
2月18日 学術研修会打合せ(フィリップス)(後藤)
2月22日 理事会準備(後藤)
2月24日 研修会終了後会議(後藤)
2月26日 収発文書整理(楡)
2月28日 2階会議室トイレ工事立会い(後藤)

・対外文書:

- (11月1日~11月30日)84件
1月5日 令和2年度京都府放射線技師会雑誌広告(バイエル薬品株式会社)
1月5日 全国会長会議の開催について(ご案内)(JART事務局)
1月12日 第36回日本診療放射線技師学会大会について(宮城県放射線技師会)
1月13日 公益・一般法人向けセミナー(1~3月開催)(全国公益法人協会 広報企画部)
1月19日 広告申し込み(京都府放射線技師会様)について(株式会社モリタ)
1月19日 (株)トップ 広告用データ 株式会社トップ
1月22日 1月30日 会長会議後連盟の企画についてご案内(JART事務局)
1月26日 緊急事態宣言に伴う本会事務局就業体制について(JART事務局)
1月28日 代議員立候補状況(1/28時点経過報告)(JART事務局)
1月29日 1/30全国会長会議の資料等(JART事務局)
1月29日 放射線障害防止対策に係る都道府県労働局との連携について(JART事務局)
2月1日 京都大学脳神経外科より(京都大学脳神経外科)
2月3日 京都府放射線技師会雑誌(令和2年度版)掲載データ(富士フイルムメディカル)
2月4日 新型コロナウイルスCT検診導入について(広島県診療放射線技師会)
2月8日 京都府放射線技師会雑誌 広告掲載用の原稿(千代田テクノ)
2月13日 令和2年度全国会長会議 議事録(日本診療放射線技師会 理事)
2月13日 (臨時)総会の開催について(JART事務局)
2月17日 京都府放射線技師会雑誌 広告掲載の件(富士フイルム富山化学)
2月19日 令和4年度診療報酬改定へ向けたアンケート調査(JART事務局)
2月22日 1月収納県会費について(JART事務局)
2月22日 コロナウイルスワクチン接種活動支援(JART)
2月24日 京都府放射線技師会雑誌(キャノンメディカルシステムズ)
・発刊文書: (11月1日~11月30日)3件
1月12日 府民公開講座中止について
1月22日 臨床Webセミナー講師依頼について
1月23日 令和2年度第9回理事会開催通知
1月30日 京放技Webセミナー講師依頼状
2月1日 無資格者に対する業務防止に関する要望
2月22日 令和2年度第9回理事会開催通知・承認報告事項:

【財務】渡里理事

・会費納入状況(令和3年2月末日現在)
令和2年度会費納入者565名、令和元年度会費未納者5名

・報告事項

- 1月23日 給与計算処理(渡里)
1月26日 令和3年度歳入、歳出財務処理(渡里、森)
1月29日 令和3年度歳入、歳出財務処理(渡里)
2月25日 令和3年度2月分歳入、歳出財務処理(渡里、森)

【学術】中川政幸理事

・報告事項:

- 1月9日 3月に計画した府民公開講座を会員限定Webセミナーに変更
1月13日 CT・MRI Webセミナー キャノンと打ち合わせ
1月15日 CT・MRI Webセミナー GEと打ち合わせ
2月10日 CT・MRI Webセミナー(第579回研修会)
CT/キャノン、MRI/GE
2月12日 CT・MRI Webセミナー シーメンスと打ち合わせ
2月18日 CT・MRI Webセミナー フィリップスと打ち合わせ
2月24日 CT・MRI Webセミナー(第580回研修会)
CT/フィリップス、MRI/シーメンス

・今後の予定:

- 3月17日 脳神経外科Webセミナー(第581回研修会)

【編集】平井理事

・経過報告:

- 1月7日・8日 第8回理事会資料作成・印刷
1月15日・19日・20日・21日・22日・26日・27日
2月号ニュース編集作成・校閲(村上・中島)・校了作業
1月28日 年報広告確認、整理作業(事務所にて)
2月3日 第9回理事会資料作成
2月14日・15日・16日・17日・19日・20日・21日・24日
3月号ニュース編集作成・校閲(村上・中島)・校了作業
2月18日 年報広告確認、整理作業(事務所にて)

・活動予定:

- 令和3年度4月号ニュース編集・校閲作業予定
年報原稿回収、作成作業

【広報・渉外】三浦理事

・経過報告:

- 1月27日 無資格者による診療放射線技師業務の防止に関する要望 発刊作業
・活動予定・報告事項
3月中旬に補助金交付申請書と実績報告書の作成

【組織調査】蒲理事

・経過報告

- 2月25日 組織調査委員会(メール会議)
・活動予定・報告事項
3月 組織調査委員会(web会議)

【厚生】中川稔章理事

・経過報告

- 2月10日 Webミーティング参加
2月24日 Webミーティング参加
・活動予定・報告事項
特になし

【情報】大西理事

・経過報告

- 1月13日 学術研修会打ち合わせのteams会議設定と参加(GE)
1月15日 学術研修会打ち合わせのteams会議設定と参加(Canon)
1月16日 Microsoft teams更新(1,496円/月)
会員用提供資料のパスワード発行依頼を確認(0件)
1月20日 3月の学術研修会の申し込みサイト作成
1月23日 ホームページ(トップページ)を更新
1月27日 技師長・副技師長のteamsアドレス作成
2月1日 ホームページ(トップページ)を更新
技師長・副技師長のteams会議開催補助
2月8日 CT・MRI Webセミナー(第579回研修会)の参加者登録と差し込みスライド作成
2月9日 CT・MRI Webセミナー(第579回研修会)の参加者へ開催案内を配信
2月10日 CT・MRI Webセミナー(第579回研修会)の開催補助、学術委員会に参加
2月12日 CT・MRI Webセミナー(第580回研修会)のシーメンスとの事前打ち合わせ
2月15日 Microsoft teamsの更新。(1496円/月)
会員用提供資料のパスワード発行依頼を確認(0件)
2月16日 ホームページのトップページを更新
2月17日 CT・MRI Webセミナー(第580回研修会)の参加者一覧を作成
2月18日 CT・MRI Webセミナー(第580回研修会)のPHILIPSとの事前打ち合わせ
業務改善推進委員会のメンバーをMicrosoft teamsに登録
2月21日 CT・MRI Webセミナー(第580回研修会)の参加者登録と差し込みスライド作成
2月22日 CT・MRI Webセミナー(第580回研修会)の参加者へ開催案内を配信
2月23日 CT・MRI Webセミナー(第580回研修会)の参加者へ開催案内を配信
2月24日 CT・MRI Webセミナー(第580回研修会)の開催補助、学術委員会に参加

・活動予定・報告事項

- 3月11日 業務改善推進委員会の開催補助
3月17日 脳神経外科Webセミナー(第581回研修会)の開催補助

【管理士】山根理事

・経過報告

- 2月5日 令和2年度京都府原子力総合防災訓練検証会議出席(京都府庁)

・活動予定・報告事項

特になし

【両丹学術】橋岡理事

・経過報告

両丹地区研修会 調整 2月2日・4日・18日・19日

・活動予定・報告事項
特になし
【受賞者選考委員会】河本会長
・報告事項：
特になし

II. 地区経過報告及び計画に関する件

【北地区】安藤理事
・報告事項：
メール配信
1月21日 地区委員へ、「第36回日本診療放射線技師学術大会」参加登録お願い「第37回日本診療放射線技師学術大会」開催計画お知らせCT・MRI Webセミナー(第579、580回研修会)参加希望放射線障害防止規則改正の施行に向けてのWeb講演会開催第13回原子力災害医療研修会(Web講演)第2回チーム医療推進学会の案内

【中地区】尾関理事
・経過報告
メール配信(地区委員)お知らせ
1月15日 「第36回日本診療放射線技師学術大会」
2月1日 「放射線障害防止対策に係る都道府県労働局との連携」
2月6日 中地区、地区員に「京都府診療放射線技師 技師長・副技師長会」
2月15日 中地区、地区員に「原子力災害医療研修会」
2月15日 中地区、地区員に「第2回チーム医療推進学会」

【東地区】加藤理事
・報告事項：
メール配信
1月17日 地区委員に「第36・37回学術大会参加のお願い・お知らせ」
2月4日 東地区連絡網にて「CT・MRI Webセミナー(第579、580回研修会)案内」
2月8日 東地区連絡網にて「京都府診療放射線技師 技師長・副技師長会講演会」の案内

【西地区】森理事
・報告事項：
メール配信

1月19日 地区委員に「技師法一部改正に伴う義務研修会について」現時点での進捗状況を情報提供
1月19日 会員に「2020年度府民公開講座(3/28開催予定)の中止」「代替え技師向け Web講演会のお知らせ」を連絡

【南地区】杉原理事
・報告事項：
メール配信(地区委員)
1月17日 「第36回日本診療放射線技師学術大会」の参加お願い
2月3日 セミナーの案内配信
2月8日 「技師長会・副技師長会」の案内配信
2月16日 研修会の案内配信

【両丹地区】村上理事
・報告事項：
2月 各施設へ京放技からの情報提供をメール送信

【西南部地区】松本理事
・報告事項：
2021年4月1日から病院名が変更になります。
大阪医科大学附属病院 → 大阪医科薬科大学病院

III. その他
1) 令和3年度事業計画案、予算案、資金調達及び設備投資の見込みについて(河本勲則会長)銀行から借り入れはない。建物等建設事業の見込みとする。
2) 女性活躍推進近畿会長サミット(1/24)
日放技の女性活躍推進班から業務改善推進委員会へ名称変更これまでのカンコレと各技師会との関係性や求めることを話し合い委員の選出にも問題点があり、技師会によっては、理事が委員を兼ねているところもある。今後の活発な活動に各府県技師会の協力をお願いします。
業務改善推進委員の選出(京放技での活動担当)学術委員会あるいは組織調査委員会内で日放技と連携し活動、理事会やイベント案内、報告を活発に行う。活動報告を京放技ニュース掲載について先日のカンコレ Web会議の内容や今後の活動(業務改善推進委員会)を京放技ニュースに掲載し、活動状況を会員に報告する。
3) 日放第1回地域委員会(全国会長会議)報告
4) 近畿会長副会長会議 Web報告
以上、各議案について採択し承認された。(文責：平井)

編集後記

新年度となり、当院におきましても新人技師が入職してきました(恐らくそのご両親の方が若いと思います)。また、お花見シーズンも到来し、心機一転前向きに新人と共に成長していきたいと思っています。前年度は新型コロナウイルス感染症(この文字をいったい何回打ったでしょう)一色で、特に自分自身は実りのないまま過ごした一年でした。今年度は、病院業務、技師会業務はもとより、自身が充実感の残る何かに挑戦したいと考えています。

当院では2回目のワクチン接種も終わり、今後、高齢者・基礎疾患を有する方等の接種が始まります。これを契機に終息へと転じることを期待しています。

前回ニュースでもお伝えしましたが、計画中ではありますが、京放技ニュースのリフレッシュを考えています。明るい話題で毎回楽しみに読んで頂ける京放技ニュースにしていきたいと考えていますので、その際には皆様のご協力を程宜しくお願いします。

編集委員会 平井 靖

▶ 4月以降の日放技・京放技活動

タスクシフト・シェアに伴う講習会につきましては、詳細が分かり次第、ご報告させていただきます。

▶ 会員異動

【再入会】 1名 【転入会】 3名

訃報ご連絡

京都府立医科大学附属北部医療センター診療部 放射線科 主任放射線技師
山添三知生様の実父 山添正巳様(86歳)におかれましては令和3年3月7日に逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。合掌。